



春日井ロータリークラブ
2019～2020 年度 WEEKLY REPORT



クラブテーマ 「一人ひとりが輝こう」
出会いと絆を大切に

会長：北 健司 例会日：金曜日 12:30～13:30
副会長：加藤久仁明 例会場：ホテルプラザ勝川
副会長：伊藤 一裕 事務局：春日井市鳥居松町 5-45
幹事：青山 博徳 TEL:(0568)81-8498 FAX:(0568)82-0265
会報委員長：朽本 正樹 E-mail : ksgt-rc@gaea.ocn.ne.jp



本日のプログラム

	司会	会場委員会
・点鐘	会長	北 健司君
・国歌		「君が代」
・ROTARY SONG		「我等の生業」
・ビジター紹介	会長	北 健司君
・食事・歓談		
・委員会報告		
・米山奨学金授与	会長	北 健司君
・会長挨拶		
・年次総会		
・幹事報告	幹事	青山 博徳君
・点鐘	会長	北 健司君

先週の記録

会長挨拶

小牧 RC 会長

小谷 達也君

本日は北健司会長をはじめとする春日井ロータリークラブの皆様、ようこそお越しいただきました。

日本の伝統 その1。

今月14日に天皇陛下の即位に伴う皇室行事「大嘗祭（だいじょうさい）」が行われました。時代劇を切り取ったようなシーンに私は思わず見入ってしまいました。そこで今日は武士とお公家さんが日本を牛耳っていたころの話をします。諸国大名の戦（いくさ）が絶えなかったころ実は人相見が大活躍していました。隣の藩と仲が悪くてもいきなり戦になるわけではありません。まずは偵察です。殿様に子どもが生まると「おめでとうございます」と隣から使節団がプレゼントを持って来ます。その使節団の中に必ず人相見がひとりいます。殿様の顔を専門家が観察すると健康状態とか性格だとか弱気強気優柔不断と全部分ります。分かると国の存亡に関わるから、こりやまずい。だから時代劇で見るようになに殿様の前にすだれが掛っています。

疫病予防と治療月間

例会予定	12月13日（金）	12月20日（金）	12月27日（金）	1月3日（金）
祝福				
卓話 小川 長君	クリスマス家族会 18:00～		休会（定款8-1）	休会（定款8-1）
大原泰昭君・岡本 博貴君		ホテルプラザ勝川		

＜グラハム・トーマス＞

2019年12月6日（金）2427回（12月第1例会）

て殿様の顔を隠します。声も専門家が分析する性格が分かります。声もまずいから直答というのをさせません。御取り次ぎという役目の人間に入り殿様がゴチョゴチョゴチョと喋ってそれを代弁します。

お公家さんも気を使っていました。貴族は政治と駆け引きの世界だから心の動きが分かると不利です。だから顔を真っ白に塗ってポーカーフェイスを保ちます。それでも人間はドッキリしたり嘘をついたりするとどうしても眉毛が上下します。これをカモフラージュする必要があるので眉毛を剃りました。剃って皮膚が動かない額に眉毛を描きました。これで交渉事も大丈夫です。

そんなことをふと思った大嘗祭でした。

春日井 RC 会長

北 健司君

「世阿弥について」

皆様こんにちは、親クラブである小牧 RC の皆様との合同例会が実現でき大変嬉しく思います。春日井 RC も随分新しいメンバーが増えました。あらためて本日はどうぞ宜しくお願ひ致します。

私ごとで恐縮ですが、去る9月21日に小牧山で開催されました「薪能」に、お能の前座として、仕舞「松虫」を舞わさせていただきました。小牧山の薪能はここ何年か雨により屋外での公演ができず、市民会館で開催されていましたが、今年は久しぶりの屋外での「薪能」となり、ご覧になった方々も大いに楽しまれたことと思います。また前座とはいえ大変多くの観客の前で仕舞を演ずることができ、私も大変光栄でした。

能は、継承されている演劇としては世界最古といわれる日本独自の舞台芸術であります。600年以上の歴史があり、日本の伝統芸能として、1957年、国の重要無形文化財に指定されました。能は室町時代に主に世阿弥（ぜあみ）により大成されました。現在、舞台で演じられている多くの能は、世阿弥が書き残したものとほとんど変わっていません。能が600年以上もの間ほぼ姿を変えず現在

まで受け継がれてきたのは、足利義満に始まり、時の将軍による庇護のもと、各時代の大名が能を武士の嗜みや教養として扱ってきた結果であります。上流社会のみで嗜まれた能の演目の多くは、江戸時代には芝居、歌舞伎、淨瑠璃や文楽となって大衆に広がっていました。

世阿弥の残した伝書に「風姿花伝」があります。世阿弥の教育論、人生論とともに、年齢に応じた稽古への心構えを示すもので、幼少期より芸や事業の継承に英才教育を施す現代にも通用する指南書とも言えます。

また、世阿弥の残した言葉に「離見の見」と言うものがあります。自分の側から物事を見るではなく、「離見」すなわち自分を外から見ることにより本当の自分の姿を見極めることができる。自分の姿や行動を客観的に見る心の大切さを表しているのだと思います。600年前の教訓がロータリアンの行動規範にも当てはまるように思います。これで会長挨拶とさせていただきます。ご静聴ありがとうございます。

幹事報告

幹事 青山 博徳君

今年度後期分1月～6月までの年会費の請求書を送付させて頂きましたので、ご案内致しました期日までにお振込頂きます様お願い致します。

最近春日井RCからの一斉メールに関連した迷惑メールが入るとの声を頂いて居ります。事務局としても留意に努めますが、会員の皆様に置かれましてもご自身のPCへの最新のウイルス対策、ソフトの更新を心掛けて頂きます様お願い致します。

皆様のご協力によりフードロスも大幅に軽減されました。年内の例会も残すところあと2回、20日のクリスマス会の含め出席・欠席のご連絡の徹底をお願い致します。

年明けより今以上にクラブ一丸となって会員増強活動を充実して参りたいと存じます。候補者などお見えに為りましたら下田委員長はじめ委員会メンバー・会長・幹事までご連絡下さい。

◎例会変更のお知らせ

名古屋北	12月13日(金)
R C	家族忘年懇親会の為 名古屋東急ホテル
岩倉	12月17日(火)→12月5日(木)18:00~
R C	年末家族会の為 名古屋東急ホテル
瀬戸北	12月17日(火)→12月21日(土)
R C	クリスマス家族会の為 ホテルプラザ勝川
名古屋城北	12月17日(火) 18:30~
R C	年末家族会の為 東急REIホテル
名古屋名駅	12月18日(水)
R C	クリスマス家族会の為 名鉄ニューグランド
名古屋丸の内	12月19日(木)→12月21日(土)
R C	クリスマス家族会の為 名古屋ルートンホテル

名古屋宮の杜	12月19日(木)
R C	上期納会の為
江南	12月19日(木)→12月15日(日)
R C	年忘れ家族会の為 ヒルトン名古屋

出席報告

委員長 藤川 誠二君

会員 53名	欠席 28名	出席率 47.1%
先々週の修正出席	欠席 1名	出席率 98.1%

ニコボックス委員会

委員長 梅村 守君

青山 博徳君	稻垣 勝彦君	梅田 英夫君
梅村 守君	大西 信之君	大原 泰昭君
岡本 博貴君	小川 長君	小川 茂徳君
加藤 茂君	川瀬 治通君	北 健司君
下田 育雄君	社本 太郎君	朽本 正樹君
内藤 修久君	西村 輝幸君	中川 健君
長曾 篤志君	成瀬 浩康君	林田 健児君
古屋 義夫君	松尾 隆徳君	山田 治君
和田 了司君		

○ご協力ありがとうございます。

ニコボックス委員会

卓話

春日井RC 川瀬 治通君

下記の項目について、スライドを使って説明をしました。

● 職業奉仕

- 優良職員の表彰
- 職場例会の開催

● 社会奉仕

- ドローンの応用についての公開セミナー & 体験会を開催
- 「ロータリーの森」の維持管理
- JR中央線勝川駅南口に時計塔を寄贈
- ポイ捨て・ふん害防止の啓発活動
- 「食品ロス」に対する取り組み

● 国際奉仕

- フィリピン「あしながおじさん事業」
- 多文化共生フェスティバルの開催
- タンザニア眼科医療支援活動の支援
- ミス・ケローナを例会に招待
- 周年や締結更新時に姉妹クラブと交流
- WFFにブースを出店

● 青少年奉仕

- 米山奨学生の受け入れ
- 元ロータリー財団奨学生の卓話
- 春日丘高校インタークトクラブを支援
- ガールスカウトを支援
- 春日井市スポーツ少年団サッカー大会の開催

卓話

小牧RC 中村 明君

社会奉仕委員会の活動内容は大きく分けると
1. 小牧山関連 2. 大山川関連

3. パークアリーナ関連 4. 交通安全関連の4つに分けられると思います。

まず初めに小牧山関連について話をいたします。江戸時代には、神君家康ゆかりの地として、一般の入山は禁止され山守頭の江崎氏により大切に保護されていました。明治5年、民間に払い下げられるが、すぐに買戻し県立小牧公園として、一般公開される。その後小牧山と徳川家所有の旧第3師団北練兵場の土地を交換し、徳川家の所有となる。徳川家では、小牧山を保護するため、一般公開をやめる。昭和2年、国の史跡に指定されたことにより、一般公開され、昭和5年徳川家より小牧町に寄付される。小牧市民の憩いの場として市民に開放され、そのち昭和39年小牧桜の会により桜の木が1000本植えられ小牧山は桜の名所となり、小牧ロータリークラブも大島会長年度に、さくらの木を植樹したり、木々に銘版を付けることや、毎年小牧山清掃活動に参加しています。

大山川の清掃活動は昭和57年にパスト会長の石田さんが大山川の自然に親しむ会を設立し、その後平成16年5月に商工会議所会頭の肝いりで、小牧に源流をなす大山川の浄化、清流化、自然化を進め、ふるさとの川の再生を通じて人のふれあい、地域の連帯感を深め、かつ、次世代の子孫に潤いのある豊かな自然を残したい考えから、大山川を愛する市民の会に発展し、クラブといたしまして毎年大山川清掃活動に参加をしています。

小牧スポーツ公園総合体育館「パークアリーナ小牧」は平成13年7月に「人と緑 かがやく創造のまち」を将来像とする小牧市のシンボルとして誕生いたしました。この施設は最大5000人を収容するメンアリーナをはじめ、サブアリーナとトレーニングジム棟の3棟で構成され、周囲には緑豊かな公園を配し、自然との一体感を実感する環境を整えた小牧の誇れる施設であり、クラブとしては平成14年に国際ロータリー100周年・小牧市制50周年記念事業として、当時の小学4年生（1/2成人）約1700人が作成した「20歳の自分へのメッセージ」を入れたタイムカプセルをパークアリーナの正面敷地入口左側、ここからの石造、高さ約4.5Mの横に埋設し、10年後の平成23年9月21日メッセージを作成した20歳を迎える、新成人に開封していただきました、成人式には冥想の森で紅白のハナミズキの植樹や同級生と友好を深めていただきました。冥想の森は10年前在日外国人との交流の場として絆の木を設置した場所でもあります、クラブとしましては今後も冥想の森の整備を進めていく予定です。

交通安全につきましてはご案内の通り、愛知県の交通事故死者数は、16年連続全国ワーストワンであります。小牧市においては、昭和42年春日井警部派出所から小牧警察署として発足し、平成28年

までの48年間では年間最大の犠牲者が20名で当クラブも小牧市の重要課題であります交通安全に警察当局と力を合せて取り組んでまいりました。その効果もあり、ここ数年小牧市内の交通死亡事故犠牲者は激減し、4年前には4名、一昨年・昨年は3名・今年は今日現在1名の犠牲者であります、今年度の活動は春・夏・秋の交通安全週間に先立ち小牧警察署で例会を開催しその後、交通安全運動を展開してまいります。



小牧RCとの合同例会



小牧RC会長 小谷 達也君



会長挨拶 北 健司君



卓話 小牧RC 中村 明君



卓話 川瀬 治通君



本日の昼食



Rotary
Club of KASUGAI

